

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	Academic Written English I		
英文授業科目名	Academic Written English I		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I		
開講学科・専攻	情報工学科 電子工学科 システム工学科		
担当教官名	田中 智子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
eigokyoumu@bunka.uec.ac.jp	特になし。

【主題および達成目標】
このクラスでは、雑誌・新聞・インターネット上での今日的な話題を取り上げ、アカデミックリーディングに必要な読解力と語彙力を養成します。また、論理的なパラグラフを書くために必要な基本事項の学習や、ライティング演習などを通して、アカデミックライティングの基礎的なスキルを養成します。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
Ready to Start? - An intermediate Course (松柏社)

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業内容とその進め方】

第1週 クラス分けガイダンス

第2週～最終週 各課ごとに概ね以下の項目に沿って進めます。

- Reading Section -

- ・様々なテーマに沿ったストーリーの速読と主要な語彙の確認
- ・主要な見解 (main idea) と詳細情報 (details) をテキストの練習問題等を通じて把握
- ・ペアワークやグループでのディスカッション

- Writing Section -

- ・パラグラフの基本構造の確認 - 正しいフォーマット、主題文・支持文・結論の書き方を身につける。
- ・様々な書き方演習 - 人物・物事を描写して書く/ 説明文を書く/ 要約文を書く。

- その他 -

インターネット等から抜粋した参考文献の講読及び内容に基づくディスカッションなど。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

- ・指定されたテキストの各ユニットの予習及び復習
- ・ライティング課題

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

成績評価：以下の点を総合的に評価します。

小テスト/期末復習クイズ 40%、課題（授業中に指示）40%、出席/授業への積極的参加（授業中の課題等）20% 計100%

評価基準：以下の到達レベル/条件をもって合格の最低基準とします。

- ・様々なテーマのストーリー（400～500語程度）をある程度のスピードで読み、かつ大意を的確に理解できる。
- ・平易な英語を使い、論理的な構成で自分の伝えたい事を書くことができる。
- ・英文講読を通して学習した語彙や文章表現をかなり自由に活用できる。
- ・決められた課題が全て受理されている。
- ・学期中3分の2以上の出席を満たす。

【オフィスアワー：授業相談】

質問等は授業時間の前後、または上記教務課共通mail で受け付けます。

電気通信大学 平成21年度シラバス

【学生へのメッセージ】

英語は自分で努力して学習した分、確実に身につきます。従って、予習・復習は大切です。また、クラスでは皆さんの積極的な参加が不可欠です。五感を総動員し授業時間を十分活用して楽しく英語を学んで下さい。

【その他】

特になし。